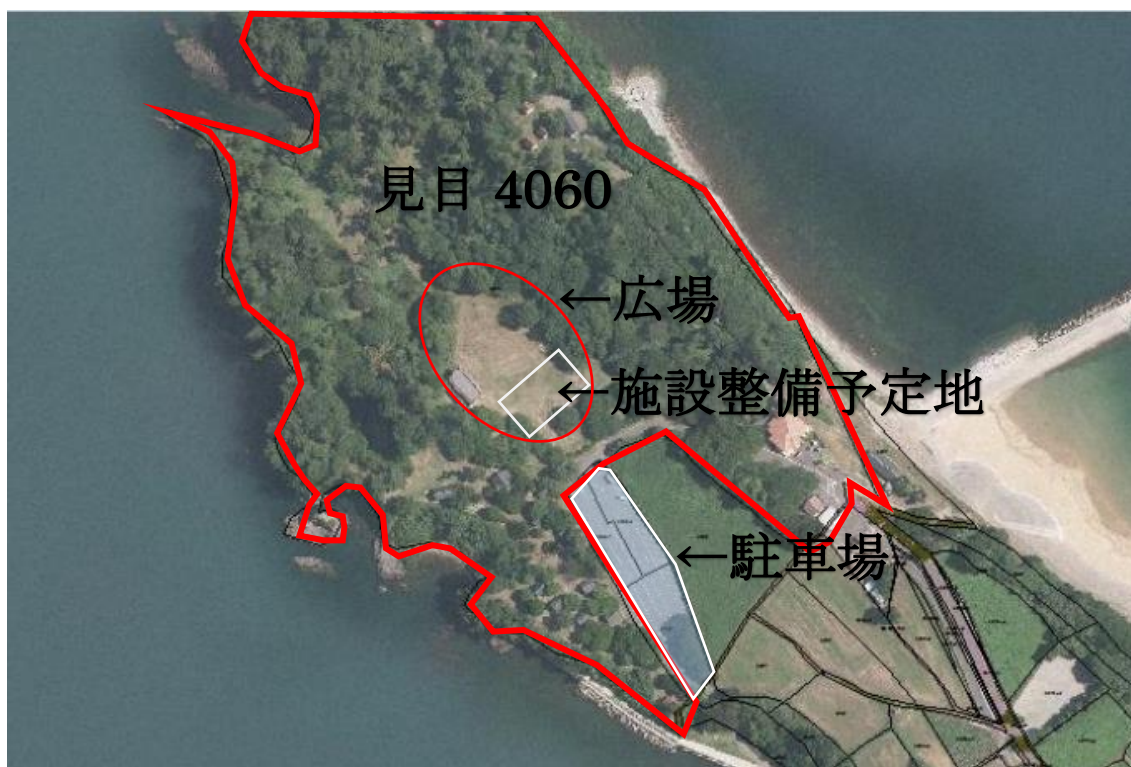


長崎鼻デジタルアートギャラリー整備事業 質疑応答

No.	質疑内容	回答
1	02仕様書 「仕様書」において、「機械設備工事(参考予算額40,909,000円)」とあるが、アートコンテンツ等に必要な機械設備を含むものであると考えてよいか。(例:3Dプリンタを用いたアートコンテンツ制作の際に、プリンタを購入し、アートを制作後は施設内にて一般市民にも利用可能な状態で設置すると言ったような機械購入に充てるのが可能か?)	施設と一体(固定)になるのであれば、アートコンテンツ等に必要な機械設備(空調、照明等)を含むものであると考えてよい。 ただし、施設から持ち出しが可能な備品は含まない。 したがって、質問にあるプリンタは含まれず、仕様書2.(3)のデジタルアート作品制作業務に含めることは可能。
2	02仕様書 建築工事は別途発注とあるが、選定にかかるスケジュールをどのように考えているか?また選定の方法、基準はどのようになるか。	建築工事は、本市建設課により入札を行い、落札業者を選定するもの。想定されるスケジュールに関しては、以下の通り 9~10月上旬 入札・業者決定・契約 10月中下旬 着工 3月中旬 完了
3	03位置図 本プロポーザルにおける基本計画提出日を前提とするとプロポーザルにおける企画提案書の提出時点で正確な計画範囲における建造物の位置の提案が必要であると考え。現状では位置のみが明らかにされており、建造物の配置の提案ができないため、敷地の境界線の公開を求めます。 また敷地における高低差及び地盤情報を踏まえた計画が求められると考えられるが、現行のスケジュール上その必要期間が設けられてはいない。現状で明らかになっている情報があれば公開頂きたい。情報がない場合は、誰が、どのような予算、スケジュールで、それらの情報取得に当たるのか教えて頂きたい。	敷地境界線は別紙①のとおり。地番は見目4060番地となっており、広い一筆の土地であるが、既に示している施設整備予定地付近での提案を求めるもの。 整備予定地はステージがある広場となっているため、ステージ前の広場をなるべく潰さない、かつ駐車場に近い場所を想定する。 基本的に高低差はない土地であると想定し、設計していただきたい。また、①地盤調査については本業務内(実施設計委託業務)に含めるものとし、②整地等については業者選定後に現地立会いのもと、必要と判断された場合には、建築主体工事の中で対応する。 9~10月上旬 入札・業者決定・契約 10月中下旬 着工 3月中旬 完了
4	03位置図 「位置図」において「施設には、受付、エントランスは必要」とあるが、「業務仕様書」には「施設の運営にあっては、人手を要しない省力化を図ること。」ともある。省力化のため、受付を他の周辺施設に代替させる可能性はあるか。また現状想定されている運営に当たる人員の人数、業務内容(例:受付職員として常勤1名、キュレーターとして非常勤1名、等)を教えて頂きたい。	受付を他の周辺施設に代替させることは想定しておらず。 想定される人数は、受付1名であり、機器の操作等のオペレータは想定していない。ただし、アート作品の内容等により必要な人員数については、提案の中で明確にしていきたい。

5	<p>その他 本事業におけるプロポーザルの提案にあたって、制作する施設やアートコンテンツの考案に必要な収益・集客の目標値を設定するべきであるとする。そのために、市内にある全3か所のチームラボ作品の年間・月間収益、年間・月間集客数を公開頂きたい。</p>	<p>集客数については別紙②のとおり公開する。収益については、現時点では公開しない。</p>
6	<p>複数の提案を提出して良いか。</p>	<p>複数の案を提案することは「可」とする。</p>
7	<p>施設の規模は、200～300㎡の間でなければ、ならないか。</p>	<p>施設の規模の200～300㎡程度は、あくまでも目安であり、その範囲を超えても構わない。敷地の条件から通常の建物であれば、400㎡が限界ではないかと思われる。</p>
8	<p>次年度にアート作品制作費として2,000万円を予定しているとのことだが、今回の提案の中で、その分を含んだ提案をして良いか。</p>	<p>今回の提案において、次年度作品を含めることは「可」とする。 但し、今年度事業分と来年度事業分の区別を明確にするとともに、今年度分で作品としては完成し、次年度分は、追加、若しくは、バージョンアップするものであること。</p>
9	<p>6.スケジュールについて、「選定委員会(プレゼンテーション)令和元年6月下旬(参加者に後日通知)」とあるが、選定委員会はどのような手順でおこなわれるのか。企画提案書に加えて必要な提出物の有無、参加企業による現地プレゼンテーションの有無、現地プレゼンテーションを予定している場合、参加企業全てが参加するものと考えてよいか、選定委員会の構成員を教えてください。</p>	<p>実施要領で言うプレゼンテーションは、現地プレゼンテーションのことである。 手順は、参加各社が指定の場所(豊後高田市役所の予定)に集まり、時間を分けて各社均等の持ち時間(質問6で複数の提案する場合でも同様)でプレゼンテーションを行っていただく。各社は他社のプレゼンテーションを聴くことはできない。 企画提案書に加えて必要な提出物はないが、追加の資料の提出を妨げるものではない。参加届の提出のある企業すべてが参加することを想定している。 選定委員会の構成員は以下の通り。 (1)市長 (2)商工観光課長 (3)企画情報課長 (4)地域活力創造課長 (5)建設課長 (6)地域総務二課長</p>



別紙②

①チームラボギャラリー真玉海岸

年度	客数	営業日数
平成29年度	4,991	275
平成30年度	6,503	288

②チームラボギャラリー昭和の町

年度	客数	営業日数
平成29年度	20,078	341
平成30年度	23,588	363

③豊後高田市役所 四季千年神田図-田染荘

※無料施設 豊後高田市役所内設置のため来場者不明